

## 第9回 家畜感染症学会シンポジウム・総会の開催案内

2019年度家畜感染症学会のシンポジウム・総会が下記のとおり開催されますので、ご案内します。

記

1. テーマ：生産性を高める飼養管理(乳牛・肉牛・豚・鶏)と感染症
2. 日時：2019年6月1日(土)  
10:00~17:00(受付開始9:00~)
3. 場所：東京大学農学部1号館 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1
4. 大会長：望月 学  
東京大学大学院農業生命科学研究科
5. 参加費：  
【事前登録】会員4,000円、賛助会員4,000円、非会員7,000円、学生1,000円  
【当日登録】会員5,000円、賛助会員5,000円、非会員8,000円、学生1,000円  
※事前登録締切：2019年5月20日(月)
6. プログラム：  
開会挨拶 大会長 望月 学(東京大)  
基調講演 『アニマルウェルフェア向上の意義と国内外の動き』  
佐藤 衆介(東北大名誉教授)  
ランチョンセミナー  
平成31年度家畜感染症学会定期総会  
シンポジウム  
1) 消化管環境の制御による家畜生産性の向上と代謝障害の予防 小林 泰男(北海道大)  
2) 酪農におけるアニマルウェルフェア  
瀬尾 哲也(帯広畜産大)  
3) 豚の遺伝的な抗病性の改良に向けての取り組み 上西 博英(農研機構)  
4) ニワトリ雌生殖器の自然免疫による感染防御機能 吉村 幸則(広島大)  
総合討論  
閉会挨拶 学会副会長 後藤 貴文(鹿児島大)
7. 意見交換会  
場所：シンポジウム会場近辺  
参加費：4,500円程度を予定しています。  
(場所、参加費につきましては、確定次第HPに掲載いたします。)

※学会ホームページに最新の情報が掲載されています。

プログラムに変更がある場合もありますので、最新の情報はホームページにてご確認ください。